

# 三中だより

令和4年7月19日発行  
門真市立第三中学校  
校長 藤本幸二

## 【学校教育目標】

### 【心を磨く】

感じる心、思いやる心を持ち、誠実に生きる生徒の育成

### 【知性を磨く】

自ら学び、深く考え、創意工夫する生徒の育成

### 【身体を磨く】

元気で、粘り強く、そしてたくましく社会を生きぬく生徒の育成



## ～祇園ばやし～

コンコンチキチン・・・京都の街に三年ぶりに祇園ばやし  
しが鳴り響き、一昨日の前祭（さきのまつり）には23基の  
山鉦が四条通りから河原町通り、そして御池通りを巡行しました。夏の風物詩である祇園  
祭。何十年も前の学生時代、祭の意義など何もわからず、ただ、人ごみと夏の京都と伝統文  
化の厳かさと華やかさに身を浸すためだけに、毎年あの街中に立っていたものです。平安  
時代に始まったこの祭、応仁の乱の勃発からの33年間と第二次大戦の4年間は中止を余儀  
なくされたようですが、あの本能寺の変が起きた年も延期して実施。コレラが流行した時  
は延期や前倒しをして実施されており、それ以外には毎年行われていたようで、当たり前  
で永遠なるものとの認識があっただけに、この2年の中止は改めてコロナの脅威を実感し  
たものです。祇園祭はそもそも疫病退散が目的で始まった祭であり、その後も無病息災を  
願い執り行われてきただけに、今年実施されたことに大いなるご利益を願うとともに、日  
本伝統祭の一つだけに世界へも大きな意義があるように思えるのです。

さて、明日で第1学期が終了です。ここにきてコロナの第7の波が押し寄せています。  
数週間前まではコロナ前の夏休みの到来を期待し、少し開放的な心持ちもあった中、それ  
がくじかれるかのように、感染者数が日に日に増加しています。夏休み中、部活動や大会  
や習いごとでの人との交流、友人や親族との交流、また高校見学もあると思います。日常  
の学校と家庭の範囲を超えての場が多くなるでしょう。正しく恐れ、正しく予防し、場面  
に応じてのマスクの着脱等、対策の仕方はわかっているはずですので、しっかりと対策を  
講じて生活してください。

今学期、1年生は小学校との違いに大変だった中、頑張ったことだろうと思います。部  
活動も始まり、定期テストも経験しました。友達同士のからかい合いからトラブルに発展  
するケースもよく聞きます。あまり深く考えず、人を傷つけてしまうような言葉が安易に  
口から出たり、行動に出たりと、まだ落ち着かない様子は正直見られます。言葉を自分の  
中で一度消化して表現する、それはSNS上でも同じです。それができるようになれば、さ  
らに一步成長です。

2年生は、校舎が本館になり、学年集団としてまとまった生活が送れたように思います。  
集団としての高まりを感じます。来学期は3年生が引退をする部活動だけではなく、学校  
の多くの場面で中心的存在としての活躍を期待しています。

3年生は入学時から多くのことがコロナに阻まれた学年でありながら、何事にも真面目  
に丁寧に取り組んでいる学年です。9月の修学旅行が無事に実施できること、その他の行  
事も3年生にとっては最後になりますので、可能な限り実施をし、何か得るものを実感し、  
次のステージへ移行してほしいと思っています。3年生の皆さんには、卒業後の自分の姿  
をしっかりとイメージする・・・そのために今日やるべきことは今日やる、大切な夏休みにし

てほしいと思っています。

今学期は学校として昨年一昨年にはできなかったことも随分行うことができました。授業参観や水泳授業、外部の方に来ていただいた授業。2学期もそういった予定を多く計画をしています。どれほど形を変えたり、縮小したりの対応が必要になるかわかりませんが、保護者の皆様にもご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

## ～自分を律し、自分の身を守る～

36日間の夏休みに入ります。自分の時間を過ごす場面が多くなることでしょう。その時間を無駄なく、有意義に使うって欲しいと思っています。スマホの画面を見ることばかりに時間を費やすことなく、また SNS に不用意な書き込みや発言、誘い文句に乗ることなどないよう、自分を律し、時には液晶から目を離し、活字に目を移したり、夏休みの課題にきちんと取り組んでください。また、普段より出かける機会も多くなるかと思えます。となれば、不審者等による被害に遭う可能性、事故に巻き込まれる可能性も増すということです。今年度も不審者情報は多く、次の点に注意し、「自分の身を自分で守る」努力をしてください。

- ①周囲を警戒する習慣を身につける
- ②通行はできるだけ明るい道を通る
- ③外出する際は「誰と」「どこで」「何時まで」を必ず家の人に言う
- ④遅い時間及び不要不急の外出はしない
- ⑤「スマホを操作しながら～」をしない
- ⑥緊急時には「叫ぶ」「逃げる」「110番」です。

事故等なく、計画的で実りのある夏休みにしてください。

## ～SOS の出し方教室～



今学期は「いじめ」の構図や回避の仕方など、弁護士の先生に來校及びリモートで授業をしていただき、その後そのいじめやトラブルに陥るきっかけとなりやすい SNS を取り上げ、J:COM の方に授業をしていただきました。そして先日、窮地に陥った場合どのように「SOS」を発信し、どのように自分の



命を守るのか、各学級で担任の先生による授業を展開し、一人一人に考えてもらいました。今学期行った一連の授業は「自他の人権を尊び、命を尊ぶ」内容です。安易に流すことなく、ときに立ち止まって考えてもらいたいと思っています。

## ～学校閉庁日のお知らせ～

※8月11日（木）～16日（火）は学校閉庁日となります。

生徒にかかわる緊急重大事態の際は

12日、15日、16日 門真市教育委員会 学校教育課へ

06-6902-7042 9:00～17:30

11日、13日、14日 門真市役所宿直室へ

06-6902-1231

をお願いします。

〈裏面あります〉

## ～チャレンジテスト記載の誤り～

先日7月12日付「三中だより」で「チャレンジテスト」について

『1・2年生は令和5年1月11日(水)に国・数・英の3教科で実施されます。』と記載しましたが、正しくは『2年生は国・社・数・理・英の5教科です』訂正いたします。申し訳ありませんでした。

## ～職業体験中止のお知らせ～

これまで2年生がキャリア学習の一環として実施していましたが、昨年度に引き続き、「中止」の判断をいたしました。年度当初には実施可能かと思っておりましたが、福祉施設等には随分リスクが高いことと、ここ数週間前からの感染者数増加を鑑み、中止といたしました。毎年ご協力いただいている施設関係者の皆様、ありがとうございます。次年度状況が落ち着いておりましたら、改めてご協力ご依頼をさせていただきたいと存じます。何卒宜しくお願い致します。

## ～健康観察～

毎日記録している「健康観察カード」ですが、夏休み期間中は部活動等で登校した際、記録をしてもらいます(部活の場合は顧問の先生が持っています)ので、登校前には必ず検温をし、登校後記録してください。

## ～部活動結果～

「女子卓球部」

北河内夏季大会(6/18実施) ベスト8 ○ ○

「ソフトテニス」

門真市民総体(7/18実施)

男子の部 準優勝 ○・○ペア 第3位 ○・○ペア  
○・○ペア

女子の部 第3位 ○・○ペア

## 【当面の行事予定】

7月20日(水) 第1学期終業式

8月4日(木) JS ステージ交流会(生徒会執行部) ハギハッキョ

11日(木)～16日(火) 学校閉庁日

26日(金) 第2学期始業式

28日(日)中学生議会

30日(金) 3年実力テスト

9月2日(金) プール授業終了

6日(火) 3年チャレンジテスト 各種委員会 選挙管理委員会

7日(水) 生徒会選挙公示

8日(木) 評議会

9日(金) クリーンアッププロジェクト

12日(月) 諸費振替日

14日(水) 選挙管理委員会

20日(火)～22日(木) 修学旅行

〈保護者の皆様へ〉

4月からの本校教育活動にご協力・ご支援いただきありがとうございました。

引き続きのコロナ禍ではありましたが、今学期は府がグリーンステージ期間もあり、この2年間実施できなかった学校行事も感染対策をしつつ実施することができました。しかし学期終盤にさしかかり、感染者数が急激に増え、本校も閉鎖の対応をとる学級もでてきました。明後日から夏休みになりますが、お子様はもちろん、保護者の皆様も感染対策を十分とられるとともに熱中症への対策にもご留意ください。

来学期は修学旅行、体育祭をはじめ、多くの行事・取組を計画しています。状況によっては計画の変更をせざるを得なくなるかもしれませんが、その際にはご理解・ご協力を何卒お願い致します。

コロナ下及び厳しい暑さが続くことと思います。どうぞご自愛ください。

### 〈お知らせ〉

夏季休業中、子どもたちが誰にも悩みを伝えられないまま重篤な状況に陥る可能性もあることから、相談機関を下に記しておきます。

- 門真市教育センター『子ども悩み相談サポートチーム』 072-887-6717  
\*電話相談 10:00~16:45 火~木曜日(祝日・休日は除く。ただし、8/9~8/18は、活動を休止します。)
- 『すこやか教育相談24』  
0120-0-78310  
\*24時間対応の電話相談窓口です。(IP電話からは、かかりません。)
- 大阪府教育センター『すこやか教育相談』  
すこやかホットライン(子どもからの相談) 06-6607-7361  
Eメール: sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp  
さわやかホットライン(保護者からの相談) 06-6607-7362  
Eメール: sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp  
しなやかホットライン(教職員からの相談) 06-6607-7363  
Eメール: sinayaka@edu.osaka-c.ed.jp  
\*電話相談 午前9時30分~午後5時30分 月~金曜日(祝日・休日・年末年始は除く)  
\*Eメール相談 24時間受付(回答は後日)  
\*FAX相談 06-6607-9826
- 被害者救済システム『子ども家庭相談室』  
\*大阪府教育委員会が運用する権利擁護機関による相談窓口です。  
(18歳未満のみの対応) 0120-928-704 [無料電話]  
(保護者等) 06-4394-8754  
\*午前10時~午後8時 月・火・木曜日(祝日・休日は除く)
- 児童相談所全国共通ダイヤル  
189「イチハヤク」 \*児童虐待に関する通告や子育ての悩み等の相談窓口です。
- 『LINE相談』  
実施日:毎週月曜日(令和5年1月2日を除く)  
(特設日 令和4年8月21日, 8月30日, 8月31日, 9月1日, 令和5年1月10日)  
相談受付時間:17時~21時  
相談対象者:府内の小学校・義務教育学校・中学校・高等学校・支援学校の児童生徒  
\*学校に配付される『LINE相談』カードに掲載されているQRコードからアクセスができます。カードがない場合は、各校で掲示されるポスターをご覧ください。